

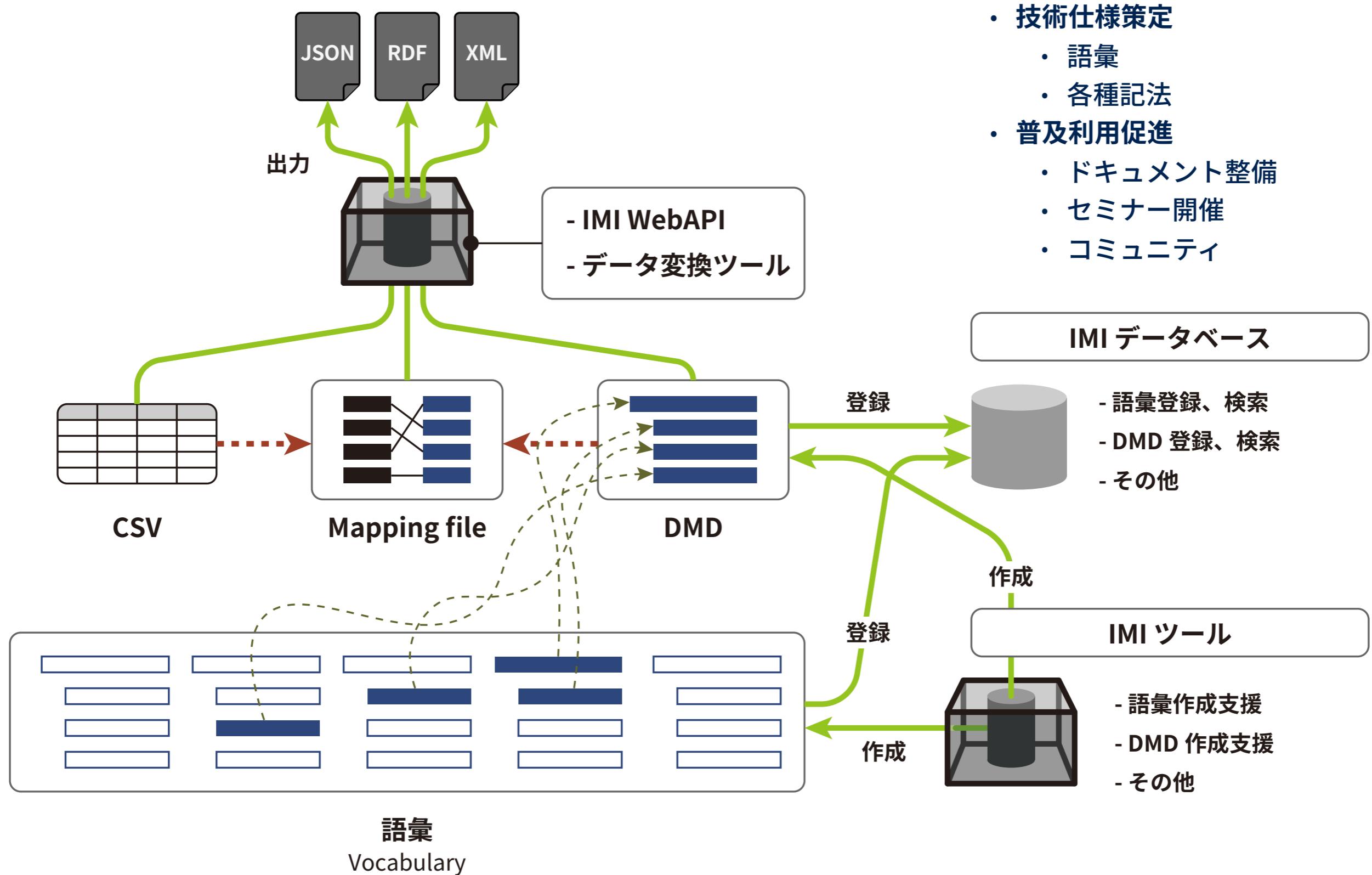


共通語基盤概要とその 応用

共通語彙基盤活用実践セミナー

2017年6月29日

有限会社スコレックス 小林巖生





ツール：表からデータモデル

- ・ 表形式のデータ共通語彙基盤互換のデータを生成
 - ・ 表形式データをアップロード、ヘッダ項目に語彙を対応付け
 - ・ スクリプトを用いたデータのクレンジング
 - ・ JSON, RDF, XMLを出力
 - ・ DMDを生成、再利用可能



共通語彙基盤利用シナリオ

- ・ 組織内／外でのデータ交換
- ・ データ統合
- ・ オープンデータの機械可読性向上



組織内／外でのデータ交換

- ・ 分散した既存システムのデータの相互運用性を高める
 - ・ データモデルを定義（DMD編集ツール）
 - ・ 既存システムとデータモデルを対応付け（データ変換ツール）
 - ・ データ書き出し（データ変換ツール、ライブラリ）



データ統合

- 由来の異なるデータをRDFに変換、RDFストアに統合（データ変換ツール、ライブラリ）
 - 異なるデータセットに対して横断クエリ
 - 共通のコード／IDを用いることでデータを連結



オープンデータの機械可読性向上

- エクセルやCSVからRDFへ
- 組織横断でのデータ相互運用
- オープンイノベーション



thank you

iwao@scholex.com